



CONTENTS

P2 ▶ 新年度を迎えて

P5 ▶ 学級担任の言葉

P6 ▶ 専攻主任の言葉

P7 ▶ 高専に入学して

P8 ▶ 学校通信

P10 ▶ 令和7年度行事予定表

Special Interview

～新年度を迎えて～



未来を創る技術者たちへ

福井工業高等専門学校 校長 長谷川 章

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本年度は、1年生192名、マレーシア、タイ、インドネシアからの留学生4名、並びに専攻科生23名あわせて219名の多彩な志を持った学生が、県境を越え国境を越え本校に入学されること、福井工業高等専門学校を代表して心より歓迎いたします。この度入学された皆さんは、ものづくりの本質に触れ、持続可能な未来社会の構築に挑み、国境を越えた技術革新を牽引する意欲にあふれた優秀な人材です。本校での学びを通じて日本のみならず世界を明るく未来に導く技術者に成長していただきたいと心より願っております。

福井工業高等専門学校は1965年実践的技術者を養成する高等教育機関として創立され、今年は創立60周年という記念すべき年となります。本校は、60年の歴史と伝統を礎に、優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者を育成することを目指して教育・研究活動を実践して参りました。創立以来、すでに9146名の優秀な卒業生、修了生を世に送り出し、国内外の産業界をはじめ各界から高い評価を頂いております。卒業生の中には起業家として優良企業を営んでいる方、研究者として最先端の科学技術の発展に貢献している方、そして地域社会の発展に貢献されている方などが多数いらっしゃいます。

現代社会は、AI、IoT、ビッグデータといった情報技術の急速な革新、地球温暖化などの環境問題、そして、急速なグローバル化の進展など、私たち人類が直面する課題は

ますます複雑化・多様化しています。このような時代において、技術者には、単に専門知識や技術を駆使するだけでなく、倫理観に基づいた広い視野と柔軟な発想力を持ち、複雑な課題を解決していく能力が求められています。本校は、将来、皆さんがこれらの課題に挑戦し、未来を創造するために一般科目や専門科目からなる正課に加え、アントレプレナーシップやグローバルエンジニアの育成にも力を入れています。例えば1年生対象の「ガリレオの卵コンテスト」では、自らが興味を持った内容に挑戦し、解決策を模索することができます。このような機会を通じて答えのない課題に挑戦する力を身に付け、学科横断型のエンジニアリング・データサイエンスプログラムから福井高专ビジネスアイデアコンテストなどに発展させ、専門分野を超えた技術やアイデアをビジネスに繋げる実践的な学びの機会を提供しています。皆さんには、授業や部活動のみならず高専生を対象とした各種コンテストや海外研修など、正課以外のプログラムにも積極的に参加して頂きたいと思います。

新入生の皆さんは本科5年間、専攻科を含めると7年間、本校において高度な専門知識を学んでいきます。この長い道のりの中で、時には困難に直面することがあるかもしれません。しかし、諦めずに挑戦し続けてください。私たち教職員一同、皆さんの挑戦を全力でサポートいたします。新入生の皆さんが、10年後、20年後、そしてさらにその先の未来を希望にあふれた輝かしいものに創りあげていく、その先頭を走る人材に成長していくことを心から願っています。

最後にこれからの学生生活が充実したものとなりますよう祈念いたします。

Special Interview

～新年度を迎えて～

教務主事
芳賀 正和

夢の未来に向けて

新入生みなさん、入学おめでとうございます。

みなさんが入学した福井高専は理系の高等教育機関であり、工学に関する専門知識と研究力をみなさんに教授します。高専の卒業生は、実践的で高度な知識と実行力を備えた優秀な人材として世界中に羽ばたいています。みなさんも自分に自信を持って、自己の成長を目指して欲しいと思います。

さて、みなさんは、これから専門知識を深めて自分の未来を切り開いていこうという意欲に満ちていることと思います。しかし、未来を形作る新しい技術の開発は、簡単なものではありません。画期的なアイデアは突然降りてくるものではなく、幅広い知識と深い理解の裏付けの上に、豊かな想像力が積み重なって成就するものです。5年間のスタートとなる1年生で学習する内容はみなさんの基礎固めですから、地味で何の役に立つのか分からないと感じるかもしれませんが、一見して興味が無いと思うようなことでも、真摯に耳を傾けてみましょう。後日、あなたが新しいことに挑戦しようとするときの礎になり、夢の未来の技術の実現を成し遂げることに繋がるかもしれません。

学生主事
吉田 雅穂

『ダイバーシティと安全な登下校』

新入生の皆様のご入学を心よりお祝い申し上げます。

本校は学生寮があるため県内外や海外など、他の高校と比べて様々な出身地の若者が集う学校です。現代社会は多様性を認め合うダイバーシティの推進が求められていますので、価値観や国籍、言葉、宗教など、自身と異なる同級生や先輩後輩と接して、違うことが当たり前であることを理解し、お互いを尊重し合うことを意識してください。これはいじめの防止にも繋がります。

出身地に多様性がある学校ですから、通学方法も様々で、なかでも自転車利用者が最も多いです。福井県警の2019年から5年間の統計資料によると、自転車関連の人身事故は、相手の約97%が自動車、約70%が交差点で発生、7～8時と16時～17時の時間帯が約40%でした。事故の約70%に安全運転義務違反(傘さし、ながらスマホ、並走など)の法令違反がありました。死傷者数は高齢者に次いで高校生が約22%と多いです。2023年4月に自転車のヘルメット着用を努力義務とする改正道路交通法が施行され、自転車乗用中死傷者の着用率は年々上昇していますが、高校生の着用率は0%でした。

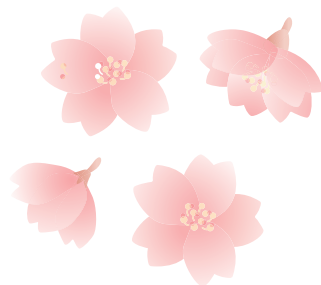
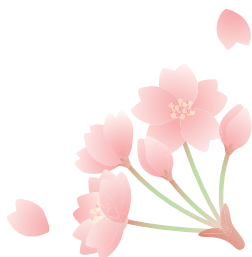
このことはつまり、本校学生が自転車で人身事故に遭うリスクが高いことを物語っています。自転車運転時のヘルメット着用と共に、徒歩や自動車運転などの全てにおいて、安全な登下校を常に心がけるようにしてください。

寮務主事
斎藤 徹新入寮生の皆さん、
そして保護者の皆様へ

新入生の皆さん、保護者の皆様、この春、新たな生活が寮が始まります。東寮の改修を終えた青武寮は、安全で快適な学習環境を提供します。

高専での学びは、専門知識だけでなく、人間性を磨く場でもあります。青武寮は「和信敬愛」の精神を基本とし、互いを尊重し、協力し、信頼で結ばれた共同生活を通して、豊かな人間性を育んでほしいと願っています。親元を離れての新生活は不安もあるかもしれませんが、身の回りの整理整頓を通して自立心を養うことができます。さらに、寮生活で培われる友情や絆は、生涯の宝となるでしょう。勉学においては、常に向上心を持って専門知識の習得に励んでください。高専での学びは、将来、社会で活躍するための礎となります。

保護者の皆様には、お子様が安心して寮生活を送れるよう、温かい励ましとご支援をお願いいたします。寮とご家庭が連携し、お子様の成長を共に見守っていきましょう。新しい寮で、充実した高専生活を送られることを心より願っています。



Special Interview

～新年度を迎えて～



専攻科長
亀山 建太郎

ロボット部が できた時の話

専攻科長という立場からは少しずれませんが、新しい環境に進まれた皆さんに、ロボット部ができた時の話を送りたいと思います。

私は福井高専に勤めて19年と半年になりますが、ロボット部の前身、「ロボット同好会」ができたのは19年前ことです。入学式から暫く経った春の日、一年生が部屋を訪ねてきました。担任の先生に、『そんな話なら亀山の所に行け』と言われたそうです。「ロボットが作りたいくて高専に入ったのに部活が無い。作るので顧問になって欲しい」ということでした。私は赴任したばかりで右も左も分かっていませんでしたが、「面白そうだし、いいんじゃない?」ということで、S、B、K君の3名で同好会が設立されました。間に紆余曲折ありましたが、できたばかりの同好会には資金も設備も無いので、ボール盤一台で作れるロボット作りのノウハウを確立するところから活動は始まり、翌年には高専ロボコンに出場することができました。そして、今があります。この話から伝えたいことは沢山ありますが、「まずは動いてみるというんじゃない?」と、お伝えしたいと思います。あと、高専という少々特殊な環境を選んだ理由を、忘れないように、目に見える場所に書き留めておいて欲しいと思います。あとは分かりますね? 皆さんの、実りある高専生活をお祈りしています。



図書館長
原口 治

福井高専図書館を 訪ねて下さい!

新入生の皆さん、福井高専ご入学おめでとう。本校図書館が皆さんの高専生活において大切な場所の一つになるよう、私達スタッフは全力で皆さんの「図書館ライフ」をサポートします。

図書館には皆さんの学習支援として、工学系を中心に約10万冊もの図書や雑誌、オンライン資料を常備しています。学習環境では、アクティブ・ラーニング対応型グループ学習室、PC、iPad等のICT、DVD等の視聴コーナーといった設備の人气が高いです。まさに「粒ぞろい!」—それが福井高専図書館なのです。

そんな図書館を利用者の皆さんは様々な目的で日常的に訪れています。留学生、教職員や地域住民のかたも含めて、一人でも多くの利用者の生活や人生が、本校図書館との出会いをきっかけに一層奥深く豊かになるのは、私たちにとり望外の喜びです。

皆さん、ぜひ図書館を訪ねて下さい! 利用時は常駐スタッフが丁寧に支援します。高専という高等教育機関で、図書館はその知的水準の高さを示す重要な教育施設の一つです。新入生の皆さんも主役となり、誰もが親しめる素敵な図書館を共に創っていきましょう。

では、新入生図書館オリエンテーションでお会いしましょう。

<https://www.fukui-nct.ac.jp/facility/library/>
図書館HPにもぜひアクセスして下さい。



学生相談室長
宮本 友紀

『新年度を迎えて』

花咲く春、私の大好きなアフリカン・バイオレットの逸話を皆さんとシェアします。アメリカの心理療法家ミルトン・エリクソンの話です。

ある時、エリクソンの元患者が「叔母が病気で車椅子生活になり、引きこもっています。助けてもらえませんか?」と頼みました。叔母は豪邸に住む大金持ちでしたが、家の中は暗く沈んでいました。かつて地域や教会で活発に過ごしていましたが、今は移動が困難で教会にも行かなくなっていました。

そんな彼女が最も大切にしていたのが温室でした。植物を育てるのが得意で、たくさんのアフリカン・バイオレットの苗を育てていました。それを見たエリクソンは「教会の会報を読み、誕生、結婚、病氣、死去などの知らせがあったら、苗を小さな鉢に移し、その人に届けなさい」とだけ伝えて去りました。

彼女はそれを実行し、多くの人々に寄り添いました。そして11年後、「ミルウォーキーのアフリカン・バイオレットの女王」として何千人の人に見送られました。

皆さんの心にもアフリカン・バイオレットのような希望の種があるはずです。私たちは、その種が芽吹き、成長することを心から応援しています。相談室は、皆さんが安心して自分の可能性を信じられる場所でありたいと願っています。どうぞいつでも福利施設棟二階に訪ねてきてください。

Special Interview

～学級担任の言葉～

F1クラス担任
市村 葉子

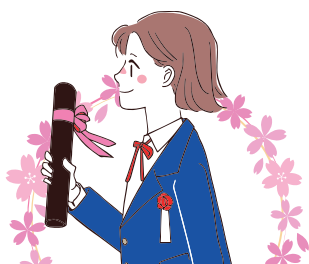
「学生」のみなさんへ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんはこの学び舎で学生として5年間過ごすことになります。「学生」ということは、自立して主体的に学んでいくことが求められます。そんなみなさんに二つのアドバイスをします。

まず、計画力と実行力を身に付けてください。高専に入って挑戦したいことがたくさんある、もしくは出てくると思います。しかし一方で、日々の課題や予習復習も当然あります。自分がやりたいことをやるためには、どうやって勉強に取り組めばいいか、ということをよく考え、計画し、実行してください。この計画力と実行力は必ずみなさんの可能性を広げます。

そして、たくさんの居場所を持ってください。時には勉強や人間関係、課外活動に悩み、疲れてしまうこともあるでしょう。そんな時に気持ちが和らぐ場所を見つけてください。私たちもそんな場所の一つになりたいと思っています。気持ちを切り替えられる場所、充電できる場所はとても大切です。そして、元気になって勉強や課外活動に取り組んでください。

みなさんにとってこの5年間が充実したものとなるよう、心から願っています。

F2クラス担任
東 章弘

色褪せないストーリー

20年以上前の福井新聞に連載された全15回の健康シリーズ「さらば!贅肉(30代記者減量記)」(2004年2月～8月)を取り寄せた。読者センターで掲載日を調べ、福井新聞縮刷版から複写した。読み返してみると、現代と変わらない健康課題に対し、記者が半年間取り組んだ実体験がユーモアあふれるストーリーとして描かれている。記事によれば、福井県の施設において、医師、栄養士、健康運動指導士などの専門家が連携した高度な減量作戦が展開された。また、連載には減量に取り組んだ人が直面する停滞期、訪れるであろうリバウンドへの注意喚起などリアルな減量の経過も綴られている。この20年間で新たな施策やガイドラインなどが作られていたとはいえ、実践の場でなにが進歩して置換し得るかという、体重変動グラフをスマートフォンアプリで描くことくらいしか思い浮かばないほど、当時としては先鋭的なノウハウがこの取り組みに用いられていた。今、これを読んでも十分に読み応えある。科学やテクノロジーの進歩は目覚ましいけれど、みなさんが学ぶ5年間は何十年たっても色褪せない、そういうストーリーとなってほしいと思います。

F3クラス担任
木下 若奈

未来への一步を踏み出そう

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

高専では専門的な知識や技術を学ぶことが求められますが、同時に英語の力も非常に重要です。英語は、単なる学問ではなく、世界の人々とつながるためのツールです。技術や研究の分野では、英語での情報収集や発信が欠かせません。将来、海外の論文を読んだり、国際的な場で発表したりする際にも、英語の力が皆さんの可能性を広げてくれるでしょう。

英語の学習は、一朝一夕で身につくものではありません。日々の積み重ねが大切です。授業での学びはもちろん、興味のある分野の英語記事を読んでみる、好きな映画を英語で観るなど、楽しみながら英語に触れることを意識してみてください。

この1年が、皆さんにとって充実したものになるよう、共に頑張りましょう。



～学級担任の言葉～

F4クラス担任
大谷 貞徳

点を結ぶ楽しみ

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これから新しい生活が始まりますが、学生生活を送る上で大事にしたいことがあります。

それは、何事にも全力で取り組むということです。そんなこと当たり前ではないかと思われた人もいるかもしれませんが、この当たり前のことが大切なのだと考えています。

「未来を見て点を結ぶことはできない。過去を振り返って点を結ぶだけだ。」

右の言葉は、2005年にスティーブ・ジョブズがスタンフォード大学の卒業式に招かれた際に語った言葉です。つまり私たちは将来の目標を実現させるまでの道程を描き、必要だと思われることに取り組んでいこうとします。しかし、実際には振り返ってみた時に初めて自身が取り組んできたことが、現在の自分にどうつながっていたかがわかるものです。

未来のことは誰にもわかりません。だからこそどんなことにも全力で取り組んでおくこと——点を打つということ——が、大切なのだと思います。取り組んだことが5年後、どのように結べるのか、未来を楽しみに高専生活を充実したものにしてください。

F5クラス担任
青木 宏樹

『学級担任の言葉』

福井工業高等専門学校ご入学おめでとうございます。新入生の皆さんは希望に満ちて本校に入学されたと思います。将来、技術者を目指す人や研究者を目指す人等、各自それぞれ将来の展望を持っているでしょう。是非これからそれを大切に持ち続けてください。もちろん、様々なことを学ぶことで将来目指すものが変わってもよいと思います。大切なことは常に目標を持ち続けることです。目標を持つとそれに向かって努力できるものですし、目標を達成するために今なくてはならないことを考えることができるでしょう。また、生きがいや目標があることによって、張り合いのある生活が送れると思います。若い皆さんは、積極的に様々なことに取り組み、貴重な経験を積んでほしいと思います。それが、目標を達成するうえでの糧となるでしょう。そして、是非、皆さんには自身の目標を達成するために学びを豊かにしてほしいと思います。皆さんの目標を達成するためのお手伝いを本校は必ずできると思います。希望を持って学校生活を送ってください。



～専攻主任の言葉～

生産システム工学専攻主任
千徳 英介

可能性に満ちた2年間

専攻科へのご入学おめでとうございます。2年間の専攻科の課程を修了すると、学士の学位が得られます。つまり、専攻科は大学3、4年生と同等の課程となりますが、企業を対象にした「本科卒業生及び専攻科修了生の教育達成度に関するアンケート調査」によれば、本校の修了生は大学学部卒の「学士」と比較して専門性と研究能力の点で優れていると評価され、「学士以上の学士」と認められています。これは、2年間の特別研究によって本科で身につけた専門性と研究能力をさらに高めることができるからだと思います。また、選択科目で自分の専門とは離れた分野の授業を受講できたり、他学科の学生と共同で行うプロジェクト型の演習があったりと複雑化する社会の問題解決に必須となる学際性を身につけることができる点も評価される理由だと思います。さらに、企業や大学への海外インターンシップや国内外での学会発表といった多くの挑戦の機会を得られる点も強みです。

入学された皆さんが、自分の可能性を信じ、誠実かつ積極的に学びに取り組むことで、充実した2年間を過ごされることを願っています。



～専攻主任の言葉～

環境システム工学専攻主任
辻野 和彦

専攻科の醍醐味

専攻科入学生みなさん、入学おめでとうございます。いよいよ新しい生活がスタートしますね。ぜひ、充実した2年間で過ごして下さい。

専攻科に進路を決めたみなさんは、色々な目標を持っていると思います。「慣れ親しんだ環境で卒業研究のテーマを継続し、興味を持っている内容をより発展させたい」と考えている学生さんが多いと思います。また、「学士の学位を取得したい」「資格取得を目指したい」なども挙げられますね。ぜひ、その目標に邁進する2年間として欲しいです。

専攻科では、他学科出身の学生さんとのグループワークを行う場面が多いです。これは、大学に進学した友人よりもかなり充実しています。自分の専門分野に加え、他の分野での考え方や知識・技術を知り、それを活用することができる強みがあります。ぜひ、他学科出身の友人とのディスカッションを通して自身のレベルアップを図りましょう。その際に、専門が異なる友人に対して自分の考えや知識を判りやすく説明することも求められます。影響を受けるだけでなく、与える側にもなる努力が技術者としての成長につながります。みなさんの活躍を期待しています。



～高専に入学して～

高専に入学して

福井高専に入学して

電子情報工学科2年 佐々木 颯真

私は高専の電子情報工学科に入学し、この一年間で多くのことを学びました。電子情報工学科では私たちの身の回りにある電子機器やコンピュータの仕組みを理解し、それを活用するための学問を学べます。

授業では、電気回路やプログラミングの基礎などを学びました。電気回路では、キルヒホッフの電流則やループ電流法、ブリッジ回路の平衡条件の考え方を教わりました。またプログラミングではJavascriptを学び、コンピュータに指示を出す方法を身につけました。最初はコードを書くのに苦労しましたが、徐々に自分の書いたプログラムが思い通りに動くようになり、楽しさを感じるようになりました。

学校生活では、クラスメイトと協力することの大切さを実感しました。高専の授業は周りの高校と比べ、難しい部分もありますが、友人と一緒に課題に取り組んだり、分からない部分を教え合ったりすることで、理解を深めることができました。また、実習では班ごとに協力して作業を進めることが多く、コミュニケーションの大切さを学びました。

この一年間で得た知識や経験は、今後の学びの基礎になります。これからの四年間も電子情報工学科で多くの専門知識を深く学び、将来はこの分野の技術を活かせる仕事に就きたいと考えています。



Special Interview

～学校通信～

青武寮通信 2025

老朽化が進んでいた青武寮の東寮ですが、昨年9月から保護者や寮生の皆さんのご協力のもと、改修工事を進めてきました。そしてついに、この4月、新しい寮生を迎えられるまでに生まれ変わりました！

今回の改修では、皆さんがより快適に、そして安全に生活できるよう、様々な点が改善されています。居室はより快適に過ごせるよう、内装を一新しました。1階にシャワー室、2階、3階には寮生の交流や勉強に活用できるラーニング室を設けています。棟の入り口には安全対策として、先に完成している国際寮と同じようにカードキーを導入しました。

改修期間中は、近隣の寮生の方には一時退寮をお願いするなどで、寮生および保護者の方々には多大なご不便をおかけしました。皆さんのご理解とご協力のおかげで、素晴らしい寮に生まれ変わりました。ぜひ、新しい寮で快適な生活を送ってください。



～令和6年度 第3回学生表彰受賞者一覧～

校長特別賞

5年間通して学業成績優秀者

電気電子工学科5年	伊藤 宏基	電気電子工学科5年	虎田 康佑	電子情報工学科5年	中尾 悠
電子情報工学科5年	彦坂 天埜	環境都市工学科5年	佐々木 俊亮		

校長賞

4年間(4回)学業成績優秀者

物質工学科5年	河村 勲士
物質工学科5年	細田 真夕

奨励賞

1年間学業成績優秀者

機械工学科5年	明石 光克	機械工学科5年	品川 涼	機械工学科5年	高橋 孝太郎	電気電子工学科5年	鉾崎 暁文
電子情報工学科5年	高橋 知也	物質工学科5年	青山 文音	物質工学科5年	池田 葵衣	環境都市工学科5年	KONGSRI WIRINYA

TOEICにおいて成績優秀者

電子情報工学科5年	辻 大知
-----------	------

～学校通信～

部・同好会の紹介

部活動として体育部が18、文化部が8、同好会が11あり、幅広い分野で活発な活動が行われています。



体育部 バドミントン部

バドミントン部は男女で共に活動しています。バドミントン部の目標は、男女で全国大会に出場することです。経験者を中心として、高専日本一を目指して協調性を持ちながら部員と一緒に努力できる方を募集します。

指導教員 山脇 夢彦、古谷 峻熙、西野 純一、斉藤 徹、福嶋 宏之



体育部 ソフトテニス部

ソフトテニス部は参加自由の部活のため、自分のしたい時に好きなだけテニスをする事ができます。4年生の時に太ったと痛感したくない子はぜひ入学してください。ソフトテニス未経験者や、女子部員大歓迎です。

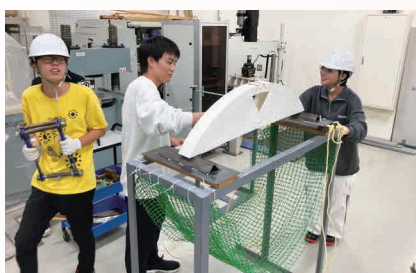
指導教員 小松 貴大、辻子 裕二



文化部 英語部

英語部は、不定期に活動し、クリスマス会や留学生との交流会などを企画しています。英語が得意でなくても気軽に参加でき、アットホームな雰囲気の中で、自分たちのやりたいことを楽しく実現できる部活です。

指導教員 藤田 卓郎、原口 治



文化部 建築構造デザイン部

全国高等専門学校デザインコンペティション構造デザイン部門をはじめとする大会での上位入賞を目指し、日々ものづくりに励んでいます。また、学内に設置されている屋外休憩用ベンチなどを製作・整備を行っています。

指導教員 樋口 直也、蓑輪 圭祐



同好会 折り紙同好会

折り紙同好会は、発足して2年目の新しい同好会です。昨年度から多くの1年生が加入し、みんなで楽しく折り紙を制作しています。初心者の方も大歓迎です。参加をおまちしております。

指導教員 柳原 祐治、井之上 和代



同好会 文芸同好会

文芸同好会は月一で活動しており、書評合戦や三題断を行っています。また、毎年「櫻」という同人誌を高専祭で発表しています。ジャンル問わず、読書が好きな人、文章を書くのが好きな人、是非文芸同好会へ。

指導教員 中谷 実伸

その他の部・同好会一覧

体育部門

- 陸上
- 卓球
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- ラグビー
- サッカー
- 野球
- バレーボール
- テニス
- 剣道
- ハンドボール
- ソフトボール
- 少林寺拳法
- 水泳
- 合気道
- 軟式野球

文化部門

- モダンミュージック
- 吹奏楽
- 囲碁・将棋
- ロボット
- アマチュア無線研究会
- 放送・メディア研究会

同好会

- 茶道
- サイエンスクラブ
- フットサル
- ダンス
- 音鍵研究会
- 珈琲
- プログラミング研究会
- 書道
- 美術

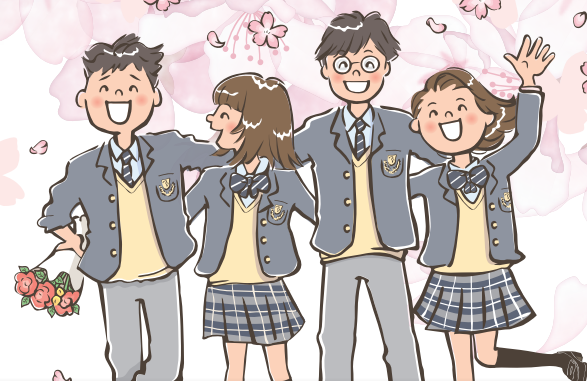
令和7年度行事予定表 前期

4 月			5 月			6 月		
1	火	春季休業(～4/5)	1	木	月曜日の授業	1	日	
2	水		2	金		2	月	
3	木	開寮(10:00) 入寮式(10:30) 新入寮生オリエンテーション(11:00)	3	土	憲法記念日	3	火	
4	金	入学式(9:30) 新入生オリエンテーション(学校生活)(1年生,10:30)H・R(2～3年,11:00)教科書販売(2・3年,12:00)教育後援会総会(10:30～)保護者懇談会(14:00～)達成度評価シート記入(2・3年)	4	日	みどりの日	4	水	短縮授業 放課後:球技大会
5	土		5	月	こどもの日	5	木	
6	日		6	火	振替休日(予備日)	6	金	休業 高校春季総体県予選 大学院研究室訪問(専攻科1年)
7	月	一斉健康診断(本科・専攻科) 専攻科オリエンテーション 課題確認テスト H・R Teams設定(1年)教科書販売(4・5年,専攻科,13:00)達成度評価シート記入(4・5年)	7	水	放課後:校長訓辞・校長表彰・学生総会	7	土	(予備日)
8	火	前期授業開始	8	木	放課後:大掃除	8	日	
9	水		9	金		9	月	
10	木		10	土	キャンパスウォーク	10	火	
11	金		11	日	舞鶴高専交歓試合	11	水	
12	土		12	月	いじめ防止週間	12	木	
13	日		13	火	いじめ防止週間	13	金	
14	月	4限目:新入生オリエンテーション(講話)	14	水	専攻科入学者選抜(推薦選抜),専攻科休業 TOEIC・P(4年) いじめ防止週間	14	土	
15	火		15	木	いじめ防止週間	15	日	
16	水	短縮授業 放課後:新入生歓迎会・クラブ紹介	16	金	いじめ防止週間	16	月	前期公開授業週間
17	木		17	土		17	火	前期公開授業週間
18	金		18	日		18	水	前期公開授業週間
19	土		19	月		19	木	前期公開授業週間
20	日		20	火		20	金	前期公開授業週間
21	月		21	水	専攻科入学者選抜(推薦選抜) 追試験	21	土	専攻科入学者選抜(学力選抜)
22	火		22	木		22	日	北陸地区高専体育大会(石川高専) 野球(福井)
23	水		23	金	前期中間学力確認週間(試験または授業)	23	月	
24	木	開校記念日	24	土		24	火	
25	金		25	日		25	水	
26	土		26	月	前期中間学力確認週間(試験または授業)	26	木	
27	日		27	火	前期中間学力確認週間(試験または授業)	27	金	
28	月		28	水	前期中間学力確認週間(試験または授業)	28	土	専攻科入学者選抜(学力選抜) 追試験 北陸地区高専体育大会(石川高専) バスケット(福井)、柔道(石川)、ラグビー(富山)、ソフトテニス(鈴鹿)、テニス(富山)、卓球(富山)、水泳(富山)
29	火	昭和の日	29	木	前期中間学力確認週間(試験または授業)	29	日	北陸地区高専体育大会(石川高専) バスケット(福井)、ソフトテニス(鈴鹿)、テニス(富山)、卓球(富山)
30	水	火曜日の授業	30	金	専攻科水曜日の授業	30	月	
31	木		31	土				
7 月			8 月			9 月		
1	火		1	金	本科・専攻科期末試験	1	月	
2	水		2	土	(予備日)	2	火	
3	木		3	日		3	水	第3ブロック専攻科研究フォーラム(福井高専)
4	金		4	月	本科・専攻科期末試験	4	木	
5	土	北陸地区高専体育大会(石川高専) 剣道(石川)、バドミントン(石川)、陸上(石川)、バレー(富山)、ハンドボール(富山)	5	火	本科・専攻科期末試験 試験終了後:HR・大掃除	5	金	編入学試験
6	日	北陸地区高専体育大会(石川高専) 剣道(石川)、バドミントン(石川)	6	水	試験返却日	6	土	
7	月		7	木	試験返却日	7	日	
8	火		8	金	試験返却日	8	月	
9	水		9	土	開寮	9	火	
10	木		10	日		10	水	
11	金	在学生保護者対象授業参観	11	月	山の日	11	木	
12	土	在学生保護者対象授業参観	12	火	夏季休業(～9/12)	12	金	編入学試験追試験
13	日	寮生保護者懇談会	13	水		13	土	
14	月		14	木		14	日	
15	火		15	金		15	月	敬老の日 開寮
16	水		16	土		16	火	学力強化期間
17	木		17	日		17	水	学力強化期間
18	金		18	月		18	木	学力強化期間
19	土	北信越地区高専サッカー(石川高専)	19	火		19	金	学力強化期間 キャンパスツアー準備
20	日	北信越地区高専サッカー(石川高専)	20	水		20	土	キャンパスツアー
21	月	海の日(予備日) 北信越地区高専サッカー(石川高専)	21	木		21	日	
22	火	金曜日の授業	22	金		22	月	
23	水		23	土		23	火	秋分の日
24	木		24	日		24	水	体育祭前日準備
25	金		25	月		25	木	体育祭(延期の場合は休業)
26	土		26	火		26	金	休業(体育祭予備日)
27	日		27	水		27	土	
28	月		28	木		28	日	
29	火		29	金		29	月	後期授業開始
30	水	本科・専攻科期末試験	30	土		30	火	
31	木	本科・専攻科期末試験	31	日				

令和7年度行事予定表 後期

10 月			11 月			12 月		
1	水	防災訓練	1	土		1	月	後期中間学力確認週間(試験または授業)
2	木	短縮授業 専攻科インターンシップ報告会(放課後)	2	日		2	火	後期中間学力確認週間(試験または授業)
3	金		3	月	文化の日(予備日)	3	水	後期中間学力確認週間(試験または授業) 専攻科休業
4	土	専攻科・大学・大学院合同説明会	4	火		4	木	
5	日	高専ロボットコンテスト東海北陸地区大会(富山高専)	5	水	放課後 TOEIC Bridge(1年)	5	金	
6	月		6	木	金曜日の授業	6	土	キャリア教育セミナー
7	火		7	金	休業	7	日	
8	水	特別短縮(70分)、60周年記念式典	8	土	全国高専デザインコンペティション(福井高専)	8	月	
9	木		9	日	全国高専デザインコンペティション(福井高専)	9	火	
10	金		10	月	読書週間	10	水	
11	土	全国高専プログラミングコンテスト(松江高専)	11	火	読書週間	11	木	後期公開授業週間
12	日	全国高専プログラミングコンテスト(松江高専)	12	水	読書週間 JOINTフォーラム	12	金	後期公開授業週間
13	月	スポーツの日	13	木	読書週間 在学生保護者対象授業参観	13	土	
14	火	月曜日の授業	14	金	読書週間 在学生保護者対象授業参観	14	日	
15	水		15	土		15	月	後期公開授業週間
16	木	短縮授業 放課後:クリーン大作戦	16	日	全国高専ロボットコンテスト(国技館)	16	火	後期公開授業週間
17	金	休講 高専祭 保護者懇談会	17	月		17	水	後期公開授業週間
18	土	高専祭 保護者懇談会	18	火		18	木	
19	日	高専祭	19	水	専攻科社会人特別選抜	19	金	
20	月	休講 (高専祭片付け) 午後:校外実習発表会	20	木		20	土	
21	火		21	金		21	日	
22	水		22	土		22	月	
23	木	北陸技術交流テクノフェア(専攻科生校外発表)	23	日	勤労感謝の日	23	火	
24	金	北陸技術交流テクノフェア(専攻科生校外発表)	24	月	振替休日(予備日)	24	水	授業終了後:HR・教室清掃
25	土		25	火	月曜日の授業	25	木	冬季休業(～1/7) 閉寮
26	日		26	水	後期中間学力確認週間(試験または授業)	26	金	
27	月	3年研修旅行	27	木	後期中間学力確認週間(試験または授業) 専攻科社会人特別選抜(追試験)	27	土	
28	火	3年研修旅行	28	金	後期中間学力確認週間(試験または授業)	28	日	
29	水	文化体験日、3年研修旅行、2年校外研修	29	土		29	月	
30	木	3年研修旅行	30	日		30	火	
31	金	3年研修旅行				31	水	
1 月			2 月			3 月		
1	木	元日	1	日		1	日	
2	金		2	月		2	月	本科5年卒業研究発表 特別学習
3	土		3	火		3	火	本科5年卒業研究発表 5年HR 達成度評価シート記入
4	日		4	水		4	水	休業 閉寮
5	月		5	木	授業終了後:HR・大掃除	5	木	休業
6	火		6	金	本科・専攻科1年休業(予備日) 専攻科2年期末試験	6	金	休業
7	水	閉寮	7	土		7	土	
8	木	授業再開 月曜日の授業 授業終了後:教室清掃	8	日	入学者選抜(学力選抜)	8	日	
9	金		9	月	休業	9	月	休業
10	土	入学者選抜(推薦選抜)	10	火	休業	10	火	休業
11	日		11	水	建国記念の日	11	水	休業
12	月	成人の日	12	木	本科・専攻科1、2年期末試験	12	木	休業
13	火		13	金	本科・専攻科1年期末試験 専攻科2年試験返却	13	金	休業
14	水		14	土		14	土	
15	木		15	日	入学者選抜(学力選抜)追試験	15	日	
16	金		16	月	本科・専攻科1年期末試験 専攻科2年ガイダンス	16	月	休業
17	土	入学者選抜(推薦選抜)追試験	17	火	本科・専攻科1年期末試験 専攻科2年休業(～3/3)	17	火	休業
18	日		18	水	本科・専攻科1年期末試験	18	水	卒業・修了式
19	月		19	木	試験返却・特別学習	19	木	学年末休業(～3/31)
20	火		20	金	試験返却・特別学習	20	金	春分の日
21	水	放課後:校長表彰・校長訓辞 学生総会	21	土		21	土	
22	木		22	日		22	日	
23	金		23	月	天皇誕生日(予備日)	23	月	
24	土		24	火	試験返却・特別学習	24	火	
25	日		25	水	試験返却・特別学習	25	水	
26	月		26	木	試験返却・特別学習	26	木	
27	火		27	金	試験返却・特別学習	27	金	
28	水	短縮授業 放課後 専攻科特別研究Ⅱ発表会	28	土		28	土	
29	木	短縮授業 放課後 専攻科特別研究Ⅰ発表会	29	日		29	日	
30	金		30	月		30	月	
31	土		31	火		31	火	

令和6年度 卒業・修了式



編集後記

学生の皆さんは、新年度を迎え大いに張りきっていらっしゃるでしょうか。新しいことに踏み出そうとする若者は、見ているだけでこちらまで気分が良くなります。プレッシャーよりも楽しみを感じ、この福井高専だからこそできる勉強や活動を精一杯楽しんでください。

この青武台だよりは、そんな皆さんの頑張りを広めるものです。出版に関係者多くの方々の御協力を賜りたく、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。(野元)

青武台だより

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校
発行日：令和7年4月4日

お問い合わせ

福井工業高等専門学校
〒916-8507 福井県鯖江市下司町
TEL:0778-62-1111